

AMEBRIETO

N-ro 174

町田エスペラント会

Esperanto-klubo de Maçida

Feliĉan Novjaron 2020 !

町田エスペラント会 総会のお知らせ

日 時:2月16日(日)13:30 ~ 16:00

場 所:町田市生涯学習センター8F 学習室5

議 題:活動報告と決算報告、新年度活動計画と予算について

創立30周年記念事業について ほか

町田エスペラント会が発足して30年が経ちました。昨年、記念誌発行や町田を世界に発信しよう、ということになり、担当者が決定しました。総会ではその詳細について決めていきます。その他節目の年にふさわしいことがありましたらご提案ください。



2020年1月

第 28 回(2019 年)ザメンホフ祭 報告

日 時:2019 年 12 月 7 日(土)13 時 30 分～16 時 45 分

場 所:原町田三丁目会館 1階

講 師:土居 智江子 氏(NPO 法人エスペラントよこはま)

テーマ:エスペラントと私

参加者:明石、上農、木島、桐山、久場、鳥居、永木、早川、山本、(会員)

土居智江子、ドイヒロカズ、萱原 (NPO 法人エスペラントよこはま)

(敬称略) 計 12 人

S-ino 上農の司会で、La Espero 斉唱、木村会長からのメッセージ紹介後、参加者全員が自己紹介を行った。

その後、講師の土居氏から、「エスペラントと私」について、次のような講演があった。

エスペラントは、奈良女子大学在学時、寮生活をしていて、そこにエスペラント研究会があり、興味をひかれて勉強を開始した。文化祭で先輩にあたる長谷川テルの展示や市民対象入門講習会の講師を務める一方で、亀岡での越年合宿や JELS の学生合宿への参加、「奈良エスペラント会」設立、1962 年関西大会開催(奈良)、1963 年第 50 回日本大会(関西大学)の書記等のほか、「Grajnoj en Vento」という児童の絵や作文を交換するスイスのエスペランティストが始めた活動に、附属小学校の協力を得て参加した。

卒業後に数学教員として勤務後、横浜に転居し、横浜エスペラント会創設に関わった。その他、エスペランティストだった由比忠之進の抗議の意思を受け、デモ行進をし、現在でも墓参りを行っている。また、横浜では日本大会は 1980 年から 1995 年までは 5 年に 1 回開催、機関紙「La Tamtamo」も発行している。現在、「NPO 法人エスペラントよこはま」に大口の寄付があり、“エスペラント博物館”構想が進んでいる。

講演は、時間が経つのを忘れるくらい多くの活動報告があり、資料として配付された「土居智江子に関わったエスペラント関係の本の編集・版下作成」も、1985 年から 2018 年まで 31 件もあり、長年の記録を読み取れるものであった。

引き続き、ひだまり荘グループによるオカリナ演奏、歌唱のあと、s-ino 永木によるビンゴクイズで大いに盛り上がり、La Tagiĝo を斉唱して閉会した。

その後、講師を含む全員が参加して、シェ・プルミエで忘年会を開催した。会場では、ges-roj 土居を中心になつかしい話で楽しい時間を過ごした。

(報告 山本)



オカリナ演奏
明石さん(左)と鳥居さん

忘年会：シェ・プルミエにて



☆ 会長から講師と参加者へのメッセージ ☆

Kara s-ino Doi, karaj klubanoj kaj gastoj, mi tre ĝojas, ke s-ino Doi de Esperanto Yokohama, nia najbara Esperanto-societo, akceptis la inviton paroli pri ŝia longjara, elstara Esperanto-agado en la zamenhofa festo de nia klubo. La aŭskultantoj certe ricevos multajn valorajn inspirojn pri ebleco de agadoj uzante Esperanton. Mi esperas, ke ŝia parolo donos al la aŭskultantoj bonajn ideojn ankaŭ por verki la manuskripton por la jubilea libro de la Esperanto-klubo de Maçida. Bedaŭrinde mi ne povas partopreni pro evento en universitato, sed mi esperas al vi ĉiuj interesan kaj gajan jarfinkunvenon!

Kore salutas ĉiujn partoprenantojn Kimura Goro Christoph

☆ 講師から会員の皆さんへのメッセージ ☆

Dankon pro via invito paroli en Zamenhof-Festo. Ni povis ĝui la vesperon kun vi.

Mi esperas pluan agadon de via rondo. Doi Ĉieko, Doi Hirokazu

宮本正男さん 土居智江子さん「エスペラントと私」を聞いて

うえのゆりこ

今、宮本正男という名前を聞いて「あの宮本正男さんね。」といえるエスペランチストはどのくらいいるのだろうか。私自身、その名前、関西で活躍した人、国外でも有名なエスペランチストという程度の知識しかなかった。そんな状況を変える幸運な出来事が降ってわいたように起こった。その出会いは偶然にしても私には不思議なめぐりあわせのように感じた。

最初の出会いは、ある図書館でエスペラントの本の検索カードに内容を書き込む作業をしていた時だった。宮本正男さんが第二次世界大戦末期に召集され沖縄戦に参加していたこと、その時の自分の行動を後悔と自責の思いを率直に書き表した作品との出会いだった。彼の文章からにじみ出る思いは私の心に強く響いた。14年前、沖縄戦の最後の司令官の孫にあたる同僚の案内で沖縄戦の激戦地を訪ねた。本島の尾根上にある高速道を車で移動したとき、片側に東シナ海、反対側には太平洋が見渡せ、両側から米軍の砲撃(鉄の暴風)があっただろうことを想像してゾットしたことを思い出した。もう一つの本に「多くのエスペランチストはエスペラントを国際語というが、エスペラントは人と人をつなぐ民際語だ(interpopolalingvo)」と書いていたことも印象に残った。

次の出会いは先のザメンホフ祭における土居智江子さん【NPO (Ne-ProfitcelaOrganizo)法人エスペラントよこはま】の話の中だった。智江子さんは講演で自身のE活動を語る中で宮本正男さんにまつわるエピソードを披露した。ひとつは智江子さんたち奈良女子大学の学生を中心に企画実行した関西大会を宮本さんは‘お子様ランチ’と評したそうだが、その的確な表現の中に彼の優しさとユーモアを私は感じた。また、智江子さんの話によると、当時、若いエスペランチストが多く、貴女はこの男(ひと)、というふうに結びつけたがるキューピットだった、という話は世話好きなおじさんだったことを想像させた。

日本エスペラント人名事典によると宮本正男さんはエスペラント文学においてもかなりの実力がある人だった。それは、ウィリアム・オールドが、彼の実力からすればもっと多くの作品を世に出すべきだ、と宮本正男さんの著書の前書きで断言していることからわかる。出版が少なかった理由は私にはわからない。また、自分の作品の校正をヨーロッパのエスペランチストがすることをよしとしなかったということを知った。宮本さんは人間の尊厳と各民族の文化を大切に考えていたのだろうと私は考える

☆☆

Miaj renkontiĝoj en 2019

uenoyuriko

Mi havis valorajn renkontiĝojn ĉi-jare kaj trovis min ne japana homo, sed sennacia homo.

<En Domo de Jatugatake>

Okazis la intensa lernado en la ora semajno kaj la renkontiĝo en aŭgusto. La

sinteno de la lernantoj instigis min lerni Esperanton pli diligente. Kaj la renkontiĝo donis al mi la ŝancon konatiĝi kaj paroli kun s-ro Ben el Belgio. Estas mirinda loko 'Jatugatake'.

<En Japana Esperanto-Kongreso>

La Japana Kongreso okazis. Tamen la kongresanoj trovis nur kelkajn programerojn pro hazarda fenomeno, la tajfuno. La loĝantoj en hotelo estis fermitaj dum la tempo. Tiam aperis la savinto 'sinjoro Mikaelo Bronŝtein'. Mia amikino, s-ino Martine DEMOUY kun aktiva karaktero alparolis lin kaj ŝi, li kaj aliaj hazarde okazigis internacian kunvenon. Ĝi konsistis el du gefrancoj, ruso, koreo(Milda) kaj japanino. Mi estis tre feliĉa amike konatiĝi kun s-ro Mikaelo Bronŝtein. Li klare kaj serioze rakontis pri la stato de la perestrojko de Rusio gvidita de Gorbachev kaj siaj laboro kaj pensio. En la antaŭa vespero de lia ekveturo trinkante la vodkon de s-ro Bronŝtein, ni pasigis internacian vesperon gaje. Okazis al li tre bedaŭra afero, ke li ne povis resti plu en Japanio. Mi perdis unikan ŝancon aŭskulti lian prelegon post la Kongreso.

<En la skajpoparolado>

Mi ĉiumatene interparolas Esperante per skajpo. Iun matenon s-ro Oki el Indonezio, kiu estis serioza kaj modesta kaj tranoktis en Hukuoka por partopreni en la Poligloto-Konferenco, aperis en la skajpo. Sciinte lian aferon mi interesiĝis pri lia angla lernotempo. Li honeste respondis miajn scivolemajn demandojn. Li estis inteligenta kaj trafa parolanto pri lingvoj.

La renkontiĝoj en 2019 donis al mi freŝan kaj plenan ĝojon.

出会い

2019年、私は魅力あるエスペランチストと出会った。八ヶ岳エスペラント館、日本エスペラント大会そして毎朝のスカイプにおいてである。それは、私が日本人であることを忘れさせた。

1 集中講座に参加された方々にもっと集中して学習することを教えられた。また、ベルギーから参加した若いエスペランチストに会い、UKでの選挙の話題から会話がはずんだ。

2 日本エスペラント大会は近年にない大型台風の来襲でプログラムが大幅に縮小されたが、ホテルでは宿泊者同士の国際小大会があった。私が宿泊したホテルではロシアのミカエル・ブロンシュタイン氏の参加を得て、大会前夜から国際懇談会が行われた。参加者はフランス 2、ロシア 1、韓国 1、日本 1であった。ミカエル・ブロンシュタイン氏は歯切れのよいエスペラントで、ペレストロイカのころのロシアや自身の鉱山での労働、そして年金について話をした。日本大会後に彼の講演会が予定されていたが、突然の帰国で中止になってしまったのは残念だった。

3 10年以上前から毎朝、スカイプを使ってエスペラントでおしゃべりをする会に参加している。ある朝、インドネシアの若者が画面に現れた。彼は多重言語話者の会に参加して

いた。大学では英文学の修士課程に在学して、将来は大学で教えたいという。彼は私の質問に率直かつ的確にこたえてくれた。(私の質問は、いつから英語を習い始めたか、なぜ、就学前に始めたのか、だれの意志だったか、などについてだった。)

エスペラントを楽しんだ一年だった。

☆☆

30周年記念事業の原稿提出について

前号でお知らせしました30周年記念事業の原稿は、2020年1月末までに、それぞれの担当者宛にお送りください。

- 1 テーマ「身近な日本の生活や文化について」 エスペラント語
わかりやすい写真(動画も可)を必ず添付してください。
提出された原稿を推敲し、会としてUEAに投稿します。
エスペラント文に自信がない方は、日本語で捕捉してください。

- 2 テーマ「エスペラントと私」 エスペラント語または日本語
日本語で書く場合は、エスペラント界の外にエスペラントについて知ってもらう、というつもりで書いていただければと思います。

抽選で「お年玉プレゼント」が当たる!! かも?
町田エスペラント会の会員の皆様には今年もお年玉付年賀切手で機関紙をお送りしています。当選番号は、テレビ、新聞等で発表されます。切手の番号とご照合ください。〈抽選日 1月19日〉

編集後記：東南海大地震、噴火、原発や再処理工場事故の危険性、寒冷化による世界的な飢餓「20億人が犠牲になるという予想もある」、危険な新型インフルエンザの大流行、地球磁場消滅、資本主義の暴走と第3次世界大戦(核戦争)の可能性など危機感が強まっています。エスペランティストとして希望をもった見識・知識・行動力でできるだけ対策をたてていきましょう。早川

次号175号は、3月発行予定。原稿は永木さん宛に送付してください。